kaneka

住宅用

カネカ太陽光発電システム

Q. もし停電になったら・・・？

A. 「自立運転」機能を活用して電気を使えます。

（自立運転への切替方法は裏面をご覧ください）

停電時でも日射があればパワーコンディショナを操作して発電電力を使うことができます。

★たとえば家庭用電源として・・・

携帯電話の充電 小型ラジオ 小型テレビ 電気スタンド

※自立運転コンセントがないパワーコンディショナの場合は、使用できません。

最大1,500W（1.5kW）が上限です！

使用する機器はAV100V、15A以内としてください。
災害時に使用する必要のある機器の容量を、あらかじめ確認しておくと安心です。

日照変動にご注意ください！

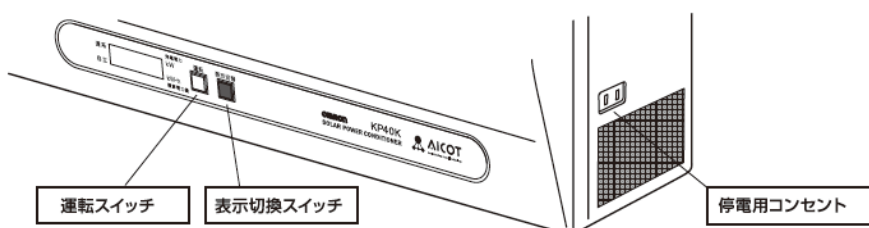
夜間は使用できません。また、雨天時などは小容量の電気機器にしか使えません。晴天時でも雲の影響により日射が変動する場合、出力が急減し停止する場合もあります。自立運転出力は、日射量に影響される不安定な電源です。

接続機器にご注意ください！

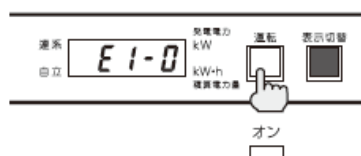
⚠警告
- 停電用コンセントには、全ての医療機器、灯油やガスによる暖房機器、電源が切れると人命や財産に損害を受ける恐れのある機器には使用しないでください。
- パソコン等の情報機器や電源が切れると障害の発生する機器には使用しないでください。

⚠注意
- 冷蔵庫や掃除機などの起動時に突入電流の流れる機器や、発電電力より消費電力が大きい機器では起動しない場合があります。
- 日射変動による起動・停止により接続機器の故障につながる場合があります。

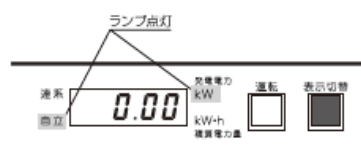
自立運転方法

オムロンKP40H
オムロンKP40K／KP55K

操作手順 / 表示部・操作部 / メモ

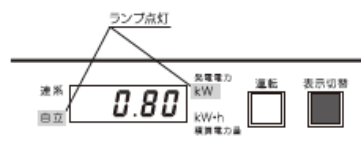
1

分電盤内の太陽光発電用連系ブレーカをオフにした後、運転スイッチをオンしてください。

連系運転をしていた場合には、運転スイッチがオンになっています。運転スイッチを一度オフにして再度オンしてください。

2

自立及び発電電力kWランプが点灯し発電が開始され、表示部に0.00が表示されます。

自立運転起動時に消費電力が発電量（最大1500W）より大きな機器を接続した場合は起動しないことがあります。

3

本体右側面の停電用コンセントに電気機器の電源プラグを差し込みます。

最大出力は1500W以下。
日射量により最大出力がとれない場合があります。また、過負荷の場合は自立ランプと発電電力kWランプが消灯し、運転が停止します。

表示部には消費電力量が表示されます。

表示切替スイッチを押すと連系運転時の発電量を含む積算電力量を表示します。

停電復帰後は、自立運転モードを解除し必ず連携運転に戻してください。

お使いになる前に取扱説明書をよくお読みいただき、ご理解のうえ正しくお取り扱いください。
その他、不明点につきましては、下記へお問い合わせ下さい。

【販売】カネカソーラー販売株式会社（カネカグループ）
東京本社　〒105−0003　東京都港区西新橋3−6−10
大阪本社　〒550−0002　大阪市西区江戸堀1−9−1

お問い合わせ
0120-173-325
受付時間／平日9:30〜17:30

【製造】株式会社 カネカ ソーラーエネルギー事業部
東京本社　〒107−6025　東京都港区赤坂1−12−32
大阪本社　〒530−8288　大阪市北区中之島3−2−4
URL　http://www. kaneka-solar. jp/